

第12回JOCスポーツと環境・地域セミナー 開催要項

趣 旨：公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC)は、平成13年度からスポーツ環境専門部会を設置し、環境に係わる啓発・実践活動を推進してまいりました。この度、その活動のひとつとして、第12回環境地域セミナーをJOCパートナー都市の東京都で開催することとなりました。このセミナーでは、東京都を中心としたスポーツ関係者の皆様とともに、スポーツ界における地球環境保全の必要性について改めて考え、その活動をどのように実践に移していくかを一緒に学ぶことを目的に実施致します。

主 催：公益財団法人日本オリンピック委員会

共 催：東京都(JOCパートナー都市) (予定)

後 援：スポーツ庁、環境省、公益財団法人日本体育協会、
(予定) 公益財団法人東京都体育協会、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会、
一般社団法人東京都レクリエーション協会

日 時：平成28年11月18日(金) 13:30~17:00 ※受付13:00~

場 所：東京都庁 都民ホール(東京都新宿区西新宿二丁目8番1号都議会議事堂1階)

参加者：JOC、東京都、日本体育協会、東京都体育協会、東京都スポーツ推進委員協議会、
東京都レクリエーション協会の関係者及び加盟団体、スポーツ関係団体、JOC
パートナー都市 他 約200名

プログラム：

13:30 開会 主催者挨拶

松丸 喜一郎 日本オリンピック委員会 常務理事/総務委員長

岡崎 義隆 東京都オリンピック・パラリンピック準備局次長

13:45 対談1「スポーツに関連した環境に関する取組」～東京2020大会に向けて～
環境省代表(予定)

小坂 勉 東京都オリンピック・パラリンピック準備局 総合調整部 計画担当課長

田中 丈夫(公財) 東京都オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 持続可能性部長

吉本 讓二 株式会社アシックス CSR・サステナビリティ部長

コーディネーター：野端 啓夫 JOCスポーツ環境専門部会長/理事

15:00 休憩

15:15 対談2「スポーツと環境の関わり」

上田 藍 オリンピアン トライアスロン

皆川賢太郎 オリンピアン スキー

(調整中) オリンピアン セーリング

藤森 涼子 NPO法人 気象キャスターネットワーク代表(気象予報士)

コーディネーター：宮下 純一 JOCスポーツ環境専門部会副会長/オリンピック

16:45 閉会の挨拶

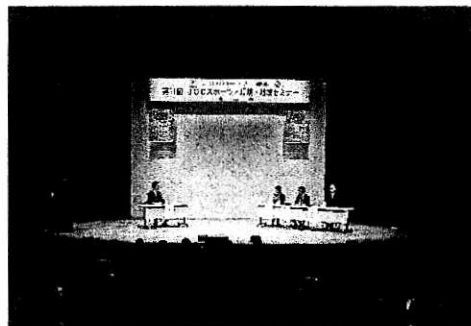
野端 啓夫 JOCスポーツ環境専門部会長/理事

17:00 閉会

■第1部 対談1「スポーツに関連した環境に関する取組」 ～東京2020大会に向けて～

東京2020大会のホストシティのスポーツ指導者である皆様は、今まで「スポーツと環境」について考えることはありましたでしょうか？リオデジャネイロオリンピックの開会式では、「地球温暖化による環境破壊の見通し」が会場のスクリーンに映し出され、「環境保全」の大切さを訴えました。このように国際オリンピック委員会（IOC）では、オリンピックを通して、環境保全の重要性を全世界にアピールしています。

今回の対談では、2020年に向けた様々な環境の取組を知っていただくと共に、「未来の子供達へ、スポーツを楽しむことが出来る今の環境を残したい」という視点から、「スポーツと環境」について、皆様と共に考えてみたいと思います。



■第2部 対談2「スポーツと環境の関わり」

科学技術の発展で私たちの生活が便利になった半面、日常生活から生じる二酸化炭素ガスの排出量の増加により地球温暖化が進み、積雪量の減少、大気汚染、水質汚濁など様々な環境問題が深刻な状況にあります。

今回の対談では、リオデジャネイロオリンピックに出場したオリンピック、また、冬季競技（スキー）のオリンピックにパネラーとして参加して頂き、オリンピックから見た環境問題について、ディスカッションをして頂く予定です。

また今回は、気象の専門家として気象キャスターの藤森涼子さんにも加わっていただき、「このままの環境破壊が続くとスポーツにどんな影響があるのか？」「我々スポーツ関係者に何が出来るか？」というテーマについても、皆様と共に考えてみたいと思います。

【出演者】



＜コーディネーター＞
宮下 純一（水泳）
2008年
北京オリンピック
競技大会出場



＜パネラー＞
上田 愛（トライアスロン）
2016年
リオデジャネイロオリンピック
競技大会出場



＜パネラー＞
皆川賢太郎（スキー）
2010年
バンクーバーオリンピック
冬季競技大会出場



＜専門家＞
藤森 涼子
NPO 法人気象キャスター
ネットワーク代表
（気象予報士）